

図書館においてある本の中から  
おすすめの本をピックアップ。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

海よ、永遠に

愛葉 常一 著



を様の町一  
書の後タ  
被災した  
大直にメン  
大震化キメ  
甚災変ドキ  
で陸がドレ  
震町変がド  
大三かが子  
本南この様  
日たその子  
東受けその  
受け人々を

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

おもかげ復元師の震災絵日記

笹原 留似子 著



勇生きるス  
き優しきな  
被災された悲しみを復元していき、この絵日記のなか  
に十分に詰まっています。

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500

Pick Up publication

長島 文芸

Nagashima Bungai  
ながしまぶんげい

明神俳句会

灘青く岬に迫り曼珠沙華  
名月や母の手練の箕に祀る  
窓開けてゆつくり走る稲の秋  
良く笑い良く寝る母や敬老日  
名月の浮き世のすべて照らしけり  
大漁旗掲げて閉校運動会  
凜ちゃんの跳び縄まわる天高し  
曼珠沙華老婆二人の散歩道  
グランドの今が青春敬老日  
月明かり波の穂静め灘渡る  
夕暮れやなぜか侘しい饅虫

淵脇 護  
二階堂妙子  
迫口 君代  
大堂 早苗  
竹内 功  
中橋 藤七  
山寄加代子  
大堂 正弘  
筑前 初市  
関 佳代美  
二階堂恵子

長島短歌会

留守居にて所在なげなる猫共と戯れてをり霽降る  
日に  
大太鼓を足曲げ支へ抱き叩く幼の演奏力こもれり  
唐諸のコンテナを運び呉る息子を自ずと頼る親  
となりたり  
秋茄子を挽がんとくれば大根の芽吹きし双葉朝露  
光る  
雨だれの音を聞きつつ床に就く夜すがら雨のリス  
ム崩れず

岩下 房代  
櫻平 頼子  
米尾 和子  
坂之下典子  
中山タマエ

一般作品

足癒へて久びさに来し温泉に漁火見つ湯に浸り  
をり 浜田美代子  
廊下走る曾孫の足音響くさへわが生甲斐となりて  
秋逝く 浜畑 松枝  
霜降りぬ畑に生り継ぐミニトマト追肥施しいとほ  
しみをり 林 ヒロ  
海鳴りの絶へたる午後建築の釘打つ音は渚に聞  
こゆ 本田 幸子  
老犬は寂しかりしかわが留守に小屋の柱を噛みし  
跡あり 松元 睦子  
わが友ら留守に來たらし柿蜜柑左右に置きて仏壇  
に供ふ 吉田 映子  
夕陰る畑に玉葱三百本忙しく植へて心安らぐ  
市尾 操  
娘と孫子三日の東京見物にスカイツリーなどまだ  
まだ足らねど 岩下 ち江

「短歌」

世の中は時期待つ事よ車なの人変るなら世も変る  
のよ 町田 末則  
車椅子押す手に重ねる妻の掌の温もり増して朝の  
散歩道 天地 雪舞  
花を選ぶ暫しの間雨降るを花は喜ぶと花屋は言い  
ぬ 中仮屋辰子  
今或るは偉大なる愛御加護故とや唯十字切る  
宗方 正喜

「俳句」